



赤十字奉仕団支部委員会委員長
香芝市赤十字奉仕団 委員長

奥山 江利子 さん

◆赤十字に関わったきっかけ◆

平成15年まで、婦人会の会長をしており、婦人会の活動の中で赤十字の活動をしていました。しかし赤十字の活動は単独で必要と感じたため、平成16年4月に婦人会とは別組織として結成をし、その時から現在までずっと香芝市赤十字奉仕団委員長を務めています。



★香芝市赤十字奉仕団の活動内容★

毎月1回、活動会議を行っています。また年4回の活動のなかで、ふれあいフェスタなどで非常食づくりや募金活動、献血の啓発を行っています。最近では令和7年3月に中学校や更生保護女性会を対象に防災セミナーを実施しました。



★香芝市赤十字奉仕団一押しの活動★

紙芝居です。今までに、「地震が起こった時にどのようなことをするかを対話式で行う【こんなときどうするの?】」という内容と「新潟県中越地震で起きた実際の話を映画化した【マリと子犬の物語】」の2つを作成しました。この紙芝居は、幼稚園や保育園、放課後子ども教室などで子どもたちを対象に披露しています。また、紙芝居と併せて、赤十字を知ってもらうために、赤十字マークについてや、献血について(赤血球、白血球、血小板等)のクイズ形式も行っています。現在は、団員みんなで3つ目の紙芝居を鋭意作成中です!



♥赤十字に関わってよかったことや

ほっこりエピソードなど♥

現在、毎年のように防災訓練で炊出しの依頼が来ており嬉しい限りです。これは、今までに団員自ら自治会などに「防災講習をしませんか?」と話を持っていた過去があるからだと思っています。これからは、近隣の奉仕団と合同で何か活動を行ったり、AEDの使い方などを伝える研修会を行いたいと思っています。また、現在団員数が減少してきているので新規団員を増やす工夫をしつつ、みんなと協力して続けていきたいと思っています。

